

## 明治後期の都市統計 (1)

末広利人

先日、某町史の資料収集のため『大分県報』百余年分をくって見た。その結果感じたことは、『県報』が近現代史の史資料として極めてほう大であり、また高い価値を持つということであった。法令・規則等はもちろんであるが、多くの事実記載のほか、ときには調査結果等も掲載されている。

ここに紹介するのは、明治三十六年の『大分県報』掲載の統計である。時の県知事は大久保利武。明治の元勳大久保利通の三男で、のちには貴族院議員もつとめた。エール大学卒業後、ハイデルベルグ大学・ベルリン大学にも学んだ博士号を持つ知事で、明治三十四年から三十八年までの四年間、大分県知事として、県・郡・町村の綱紀肅正・事務改善に功があったとされている（『大分県政史』）。日露戦争前夜の明治三十六年五月大分県は統計講習会を聞いた。大久保知事が講習会長、講師は内閣統計局員呉文聰・河合利安。講習生は、大分県官のほか、全県下の郡や町村の長・助役・書記等二二六人、傍聴者二十八人。十日間の講習ののち、一九九名に講習証書が与えられた。この講習会の「実地練習」として、五月十二〜三日大分町の調査がなされ、その結果が『大分県報』に二度にわたり掲載された。講習会自体も地方行政発達史上の興味ある問題であるが、ここには当時の大分町を示す統計の一部を紹介する。大分市成立八年前の詳細な資料である。

◎ 大分町 世帯表

〔明治三十六年五月十二日調〕

字 名	世帯数	常住家族		常住家族外備 人同居人其他		合		計		明治以後出生		明治以前出生	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
荷揚町	一七一	三五二	三六二	六九	一〇六	四二一	四六八	八八九	二八二	三二二	一三九	一五六	
長池町	六八	一一〇	一一一	七	一一	一三四	一四二	二七六	八五	七七	四九	六五	
北町	三五	七〇	六八	四	七	七七	七五	一五二	五五	四二	二二	三三	
鹽九升町	一一三	二四一	二四五	四	〇	二四五	一五五	五〇〇	一五三	一四七	九二	一〇八	
萬屋時	三四	七四	八〇	三	四	七七	八四	一六一	五二	五九	二四	二五	
江戸町	二九	五七	七〇	七	九	六四	七九	一四三	四一	五七	二三	二二	
東新町	九六	二四七	二四〇	三六	一七	二八三	二五七	五四〇	二二二	一七五	七一	八二	
坊ヶ小路	一三	一九	一八	一	一	二〇	一八	三八	九	八	一一	一〇	
元町	五〇	一三六	一五九	二〇	八	一五六	一六七	三二三	一九	一一二	四七	五五	
唐人町	三四	八一	五八	三	四	九四	七二	一六六	六五	四七	二九	二五	
小物座町	四〇	九四	七二	五	三	一〇九	七五	一八四	七八	四四	三一	三一	
天神町	四六	八二	八九	三	五	八五	九四	一七九	五六	五四	二九	四〇	
後小路	四八	九二	九三	五	四	九七	九七	一九四	六六	六〇	三一	三七	
古川町	三二	五八	六五	四	二	六二	六七	一二九	四一	四一	二一	二六	
米屋町	三四	八一	八五	六	二	九七	九七	一九四	六三	六三	三四	三四	
檜物町	三七	七三	九一	六	二	八〇	九七	一九二	五八	七二	三一	三二	
中市	三八	六二	七六	四	七	六六	八三	一四九	四一	五五	二五	二八	
下市町	四〇	七〇	七四	四	一	七四	九〇	一六四	五二	五八	二二	三二	

西室京本下下中西櫻細大今寺田塗茶白魚北堀船南稻  
 町町町屋屋柳柳小工工在家町町町師屋銀新川頭新地町地町地町

三五	二二	三七	五六	三一	四〇	二一	三六	一三	四五	三三	三五	一六	二〇	二七	二〇	二六	七五	五四	七二	七七	〇二	三一
五二	四八	六七	一〇六	五一	六六	四八	五二	三四	八六	六四	六七	三四	二六	五二	三四	三二	一一	九五	一四三	一三六	一六八	六七
七六	四三	七八	一〇六	六〇	七五	五一	七六	三六	八八	三七	七二	二八	三四	五二	四六	五二	一四一	一〇一	一三〇	一五六	一八五	五八
三一	二〇	四一	一〇	四六	一〇	一七	一七	一二	三〇	三三	二	三	三	四	一〇	一一	一二	一四	二四	九	五二	一八
二四	一六	二一	二六	二〇	九	一	一七	二〇	一九	一四	四	五	五	七	三	二	二七	一三	二四	二	一四	一三
八三	六八	一〇八	一六	九七	七六	五八	六九	四六	一六	九七	六九	三七	二九	五六	四四	四三	一三三	一〇九	一六七	一四五	二二〇	八五
一〇	五九	九九	一二	八〇	八四	五一	九三	五六	一〇七	七九	七六	三三	三九	五九	四九	七五	一六八	一一四	一五四	一五八	一九九	七一
一八	二七	二〇七	二二八	一七七	一六〇	一〇九	一六二	一〇二	二二三	一七六	一四五	七〇	六八	一一五	九三	一一八	三〇一	二二三	三二一	三〇三	四一九	一五六
五五	四七	七六	七四	七八	四四	三八	四一	三六	八三	七四	四八	二五	一八	三六	三一	二五	八八	七二	一一一	八六	一三四	六五
六六	三四	六九	六八	五六	四七	三二	五四	三九	七四	五一	五〇	一八	二三	三三	三二	四九	一〇七	六九	一〇一	一〇三	一一六	五二
二八	二一	三二	四二	一	三二	二〇	二八	一〇	三三	四四	二一	一一	一一	二〇	一三	一八	四五	三七	五六	五九	八六	二〇
三四	二五	三〇	四四	二四	三七	一九	三九	一七	三三	四八	二六	一五	一六	二六	一七	六二	六一	四五	五三	五五	八三	一九

合 計	竹 柳 町	上 柳 町	清 忠 寺 町	西 上 市 町	中 上 市 町	東 上 市 町	西 新 町	笠 和 町	大 道 町	名 ヶ 小 路	於 北 町	鍛 冶 屋 町	高 等 女 学 校	岩 田 裁 縫 学 校	私 立 擷 芳 園 中 学	県 立 病 院	監 獄	産 婆 養 成 所
二、四九〇	一九	一四	一四	二六	四一	一七二	一七二	五八	一五一	四五	四一	一五	一	一	一	七	一	一
五、四〇五	三六	二六	二二	五一	八六	三三七	三三七	一一九	三〇六	七五	八四	二八	一	一	二九	一	五五八	一
五、二八六	四三	二一	二三	四九	八五	三二八	三二八	一二七	二七五	八八	九三	二一	一三〇	四〇	一	一三	三二	三一
九七四	三〇	一	二	八	二五	七二	七二	四二	五〇	一五	二八	一〇	一	一	一	一九	一	一
七七四	二一	一	五	八	一九	四九	四九	一八	四五	一一	一二	四	一	一	一	二九	一	一
六、三七九	六六	二六	二四	五九	一一	四〇九	四〇九	一六一	三五六	九〇	一一	三二	一	一	二九	一九	五五八	一
六、〇六〇	六四	二一	二八	五七	一〇四	三七七	三七七	一四五	三二〇	九九	一〇五	二五	一三〇	四〇	一	四二	三二	三一
三、四三九	一三〇	四八	五二	一六	二一五	七八六	七八六	三〇六	六七六	一八九	二一七	六三	一三〇	四〇	二九	六一	三二	三一
四、二八三	五六	一二	一二	四一	八五	二七九	二七九	一〇九	二三一	五六	六八	二六	一	一	二九	一五	二九五	一
三、九六三	四五	一三	一八	三九	六七	二三八	二三八	九八	二一八	七一	七二	一七	一三〇	四〇	一	二二	一九	三〇
二、一六一	一〇	一四	一二	一八	二六	一三〇	一三〇	五二	一一五	三四	四四	一二	一	一	一	四	二六三	一
二、〇九七	一九	九	〇	一八	三七	一三九	一三九	四七	一〇二	二八	三三	八	一	一	一	二〇	一三	一

一 本表ノ外常住者ナキ家屋左ノ如シ

空 屋 一三七

人力車駐車場 二

荷物取扱所 一

電鉄札売場 一

仲仕組合 一  
 鍛冶工場 一  
 金物商支店 一  
 新聞社 一  
 湯屋 一  
 活版工場 一  
 銀行 二  
 蚕業講習所 四  
 監獄 一  
 計 一五

◎ 大分町常住家族ニ対スル傭人同居人及明治以後出生者ニ対スル明治以前出生者ノ割合(百分比例)

町名	常住家族	傭人同居人	家族ニ対スル傭人同居人ノ割合	明治以後出生	明治以前出生	明治以後出生ニ対スル明治以前出生ノ割合
荷揚町	七二四	一七五	二四・五	五九四	二九五	四九・七
長池町	二五二	二五	一〇・〇	一六二	一一四	七〇・五
北町	一三八	一四	一〇・一	七九	五五	五六・七
鹽九升町	四八六	一四	二・九	三〇〇	二〇〇	六六・七
萬屋町	一五四	七	四・五	一一二	四九	四三・八
江戸町	一二七	一六	一二・六	九八	四五	四五・九
東新町	四八七	五三	一〇・九	三八七	一五三	三九・五
坊ヶ小路町	三七	一	二・七	一七	二一	一三三・五
元町	二九五	二八	九・五	二二一	一〇二	四六・二
唐人町	一三九	二七	一九・四	一一二	五四	四八・二
小物座町	一六六	一八	一〇・八	一一二	六二	五〇・八
天神町	一七一	八	四・七	一一〇	六九	六二・七
後小路町	一八五	九	四・九	一二六	六八	五四・〇

古川町	米屋町	檜物町	中ノ町	下市町	稻荷町	南新地	船頭町	堀川町	北ノ新地	魚町	白銀町	茶屋町	塗師町	田町	寺町	今在家町	大江町	細工町
一三三	一六六	一六四	一三八	一四四	一二五	三五三	二九二	二七三	一九六	二五二	八四	八〇	一〇四	六〇	六二	一三九	一三一	一七四
六	二八	二九	一一	二〇	三一	六六	一一	四八	二七	四九	三四	一三	一一	八	八	六	四七	四九
四・九	一六・九	一七・七	八・〇	一三・九	二四・八	一八・七	三・八	一七・六	一三・八	一九・四	四〇・五	一六・三	一〇・六	一三・三	一二・九	四・三	三五・九	二八・二
八二	一二六	一三〇	九六	一一〇	一一七	二五〇	一八九	二二二	一四一	一九五	七四	六三	六九	四一	四三	九八	一二五	一五七
四七	六八	六三	五三	五四	三九	一六九	一一四	一〇九	八二	一〇六	四四	三〇	四六	二七	二七	四七	五一	六六
五七・三	五四・〇	四八・五	五五・二	四九・一	三三・三	六七・六	六〇・三	五一・四	五八・二	五四・四	五九・六	四七・六	六六・七	六五・九	六二・八	四八・〇	四〇・八	四二・〇

櫻町	七〇	三二	四五・七	七五	二七	三六・〇
西小路町	一二八	三四	二六・六	九五	六七	七〇・五
中柳町	九九	一〇	一〇・一	七〇	三九	五五・七
下柳町	二四一	一九	一三・五	九一	六九	七五・八
上紺屋町	一一一	六六	五九・五	一三四	四三	三二・一
下紺屋町	二二二	一六	七・五	一四二	八六	六〇・六
本町	一四五	六二	四二・八	一四五	六二	四二・八
京町	九一	三六	三九・六	八一	四六	五六・八
室町	二二八	五五	四三・〇	一一一	六二	五一・二
西町	七九	五一	六四・六	一〇一	二九	二八・七
竹町	四七	一	二・一	二五	二三	九二・〇
上柳町	四五	七	一五・六	三〇	二二	七三・三
清忠寺町	一〇〇	一六	一六・〇	八〇	三六	四五・〇
西上市町	一七一	四四	二五・七	一五二	六三	四一・四
中上市町	六六五	一一一	一八・二	五一七	二六九	五三・〇
東上市町	二四六	六〇	二四・四	二〇七	九九	四七・八
西新町	五八一	九五	一六・四	四四九	二二七	五〇・六
笠和町	一六三	二六	一六・〇	一二七	六二	四八・八
名ヶ小路町	一七三	四〇	二二・六	一四〇	七七	五五・〇
於北町						

鍛冶屋町	四九	二四	二八・六	四三	二〇	四六・五
高等女学校	一三〇	一	一	一三〇	一	一
岩田裁縫学校	四〇	一	一	四〇	一	一
私立 中学 摺芳園	二九	一	一	二九	一	一
県立病院	一三	四八	三六九・二	三七	二四	六四・九
監獄	五九〇	一	一	三一四	二七六	八七・九
産婆養成所	三一	一	一	三〇	一	三・三
合計	一〇、六九一	一、七四八	一六・四	八、一八一	四、二五八	五二・〇

前表ニ依レハ大分町全体ノ常住家族ニ対スル傭人同居人ノ平均歩合ハ百人ニ対シ十六人四歩ノ割合ナリ今百人ニ対シ二十人以上ノ歩合ヲ有スル町ニ就キ左ニ其原因ヲ説明セン

荷揚町 二四・五

高級官吏教員ノ居住スルモノ少ナカラス又医院、下宿屋、基督教会、寺院、機械工場、新聞社等アリテ傭人同居人ノ多キ為ナラン

稲荷町 二四・八

別ニ之カ原因ヲ知ルニ由ナシト雖モ一世帯七名ノ同居人ヲ有スル下宿屋アルハ此ノ歩合ヲ示ス原因ナラン

白銀町 四〇・五

下宿屋、鍛冶職工、弁護士アルガ為同居人傭人ノ数多キカ如シ

大工町 三五・九



概シテ此ノ町ハ店ノ大ナル商家多ク從テ傭人多キハ此ノ歩合ヲ高メシ原因ナラン而シテ割合ニ女ノ多キハ下婢ノ多キト婦人ノ下宿屋アルニ依ルナルヘシ

細工町 二八・九

洋服屋、酒屋等多數ノ傭人ヲ要スル商家多キカ為ナラン

櫻町 四五・七

小數ナル世帯ノ割合ニ傭人同居ノ多キハ料理屋、芸妓置屋アルカ為メナラン又女ハ男ノ殆ント倍數ヲ占ムルハ其傭人同居人ノ多クハ女タルヲ知ルニ足ランカ

西小路町 二六・六

料理屋多キト檢査取締アルニ依リ傭人同居人ノ歩合ヲ高カラシメシカ如シ

上紺屋町 五九・五

其一部ハ大分町中商業尤モ繁盛ナル所ニシテ呉服商、金物商、時計商、菓種商等ノ商店アルカ為ニ傭人多ク隨テ其歩合ヲ高メタルモノト如シ

本町 四二・八

同前ニシテ殆ント商家ノミナリ從テ手代、下男、下婢ヲ多ク傭入レアルニ依ルナラン

京町 三九・六

同前

西室町 四三・〇

雜貨商、石工職、醬油醸造場等多ク人ヲ傭使スル職業アルノ外宿屋多キハ傭人同居人ノ歩合ヲ高メシモノナラン

竹町 六四・六

大分町ニ於ケル商業ノ中心点トモ稱スヘキ所ナレハ傭人ノ歩合高キハ自然ノ結果ナラン

中上市町 二五・七  
東上市町

弁護士職多ク書生ノ同居スルモノ少ナカラサル為之カ歩合ヲ高メシモノ、如シ

笠和町 二四・四

醬油屋、医師、下宿屋其他宿屋等アルカ為手代、書生、下婢ヲ使フモノ多キカ故ナルヘシ

於北町 二二・六

寺院アリテ徒弟ノ同居多ク又工夫女ヲ使用スル蚕業社アリテ此歩合ヲ高カラシメシカ如シ

鍛冶屋町 二八・六

常住者少キニ拘ハラズ鍛冶職一家ニ四、菓子製造職ニ三ノ同居人ヲ有スルカ為ナラン

県立病院 三六九・二

入院患者及傭入人ノ多キニ依ルモノニシテ常住家族ノ少キ病院ノ如キハ他ノ町ト日ヲ同フシテ論スヘキニハアラサルヘシ

前記各町ノ状況ヲ通覽スレハ病院、下宿屋、宿屋、料理屋所在地又ハ弁護士在在地或ハ商業繁盛地ニ於テハ僕婢其他傭人ヲ使役スルモノ多ク為ニ其歩合高ク農業、日傭稼、車夫、小使、馬車挽、大工、左官、石工、小売商業者、労働者無職業者又

ハ下級官吏等ノ在住者多キ地ニ在テハ僕婢ヲ使用スルモノ少ク從テ其歩合ノ低キヲ察知スヘキカ然レトモ字ノ区域大小広狹ヲ異ニセルモノアルノミナラス世帯數ノ最モ少キハ僅二十三世帯(三十八人)ヲ過キス大分町全体ヲ平均スルモ

一字ニシテ猶ホ四十三世帯(二百十四人)ヲ超ヘサルカ如キ少數ノモノニ依テ之カ原因結果ヲ觀察スルノ難事タルハ言ヲ俟タス例ヘハ坊ヶ小路ノ如キ其ノ全体ヲ通シテ傭人同居人ハ僅々一人ナルモ其常住家族百人ニ対スル歩合は二人、七ナリ仮ニ一人ヲ増シ二人トナサンカ倍数即チ五人、四トナリ一人ヲ減センカ零トナルヘシ此ノ如ク僅ニ一人ノ傭人同居人ノ一字全体ノ歩合ニ多大ノ變動ヲ来スモノアレハ前記ノ原因タル未タ悉ク正皓ヲ得タルモノニハアラサルヘキモ又其ノ關係ノ一般ヲ窺

知スルニ足ランカ

大分町明治以後出生者百人ニ対スル明治以前出生者ハ五十二人ナリ依テ六十人以上ノ割合ヲ有スル町ニ就キ左ニ其原因ヲ説明セン

長池町 七〇・五

少年子弟等ノ遊学或ハ官衛学校等ニ奉職ノ為他出セルモノアルニ依ルナラン

鹽九升町 六六・七

坊ヶ小路 一二三・五

天神町 六二・七

南新地 六七・六

船頭町 六〇・三

商業ヲ営ムモノ少ク偶々之アルモ甚タ不振ニシテ丁稚等ノ傭人ヲ要セサルト又学生其他明治以後出生者即チ少壯者ノ同居スル下宿屋少キトニ依ルナラン

塗師町 六六・七

田町 六五・九

寺町 六二・八

西小路町 七〇・五

下柳町 七五・八

下紺屋町 六〇・六

上柳町 九二・〇

清忠寺町 七三・三

富家少年ナク為ニ少壮男女ノ他ニ出稼セルモノ多キニ依ルナラン

県立病院 六四・九

入院患者ノ比較的明治以後出生者即チ少壮者ニ少ク明治以前出生者即チ少壮者以上ニ多キカ故ナルヘシ

監獄 八七・九

犯罪者ノ比較的明治以後出生者即チ少壮者ニ少ク明治以前出生者即チ少壮者以上ニ多キカ故ナラン又女子ノ数甚タ少キハ犯罪者ノ男ニ多ク女ニ少キノ原因ナラン

前ニモ述フル如ク何事ニテモ大数観察ニ依ラサレハ事物ノ真相ヲ窺フヲ得サルハ勿論ナリ明治前後出生者關係如何ノ如キ殊ニ然リトス去レハ小区域ニ分チ小數人口ニ就キ其原因結果ヲ知ラントスルハ頗ル難事タリ然リト雖モ猶ホ數字ノ事實ヲ証明スルモノアルハ多少ノ趣味ナシト云フヘカラサルナリ

◎ 大分町 職業調 (一)

第一類	員數	第二類			第三類	員數
農業	一八三	農	作	農	作	一七九
		小動物ノ飼養	二	蠶	業	二
		養淡水魚及獵業	二	獵魚	業	二
採礦	一	礦物採掘	一	炭坑	一	一

製

造

六五六

化学的又ハ化学的類似ノ工業	陶磁類	冶金業（鍛金）	木ニ係ル業	皮革牙骨類	織物
一七	一	六七	三〇	三	一六
木ベ石油蠟写 蠟ノ鹼燭 製半製製 造塗造造造業	器 燒 付	轆齒機銀刀古印針真蹄鐵鍛 科械劍銅版其鑄葉 細細鍛其製鐵治 細細修他細彫	紫烟桶竹桶 檀管 輪細結 細竿	靴 製	網綿苈置木麦機 稗 糸綿真 製打製 製稼田製
一三六五	一	一六一六二一三三〇二	一三六四二	三	一三六二四六四

<p>建 築 的 工 業</p>	<p>家 具 ニ 係 ル 工 業</p>	<p>衣 服 及 装 飾 ニ 関 ス ル 業</p>	<p>食 料 ニ 係 ル 工 業</p>
<p>一 二 三</p>	<p>一 三</p>	<p>一 四 八</p>	<p>八 六</p>
<p>大 左 木 石 左 大 指 檜 提 指 檜 提 指 檜 提</p>	<p>提 指 檜 提 指 檜 提 指 檜 提</p>	<p>洗 髪 傘 笠 湯 裁 理 洋 表 染 粉 米 蒟 蒔 酢 醬 煙 味 製 酒 焼 豆 餡 菓</p>	<p>粉 米 蒟 蒔 酢 醬 煙 味 製 酒 焼 豆 餡 菓</p>
<p>刺 工 挽 官 工</p>	<p>業 職 張 造 職 結 業 造 造 屋 職 髮 造 業 物</p>	<p>子 毛 服 濯 製 製 縫 裝 製</p>	<p>粉 米 蒟 蒔 酢 醬 煙 味 製 酒 焼 豆 餡 菓</p>
<p>一 八 九 一 五 九</p>	<p>一 八 四 二 八</p>	<p>一 一 二 二 二 一 一 二</p>	<p>一 一 二 一 三 二 八 二 三 九 八 二 五 三 七</p>

		運送							
		二三二							
銀行信用ノ設置兩替及保險	郵便電信電話	道路橋梁ノ運送	海運	曖昧ナルモノ	其他ノ工業	廢物ニ關スル工業	奢侈品及技術科学文学ニ關スルモノ	交通ニ係ル機關ノ組立	
三三	二三	九三	五	一〇八	一一	一	三一	二	
銀行 行員	郵便 遞送 人取	郵便 便 脚書	車馬 道 車 路 車 馬 山 運 便	船 日 備 稼	職水 土 紙 木箱 車 受製	汚 物 取 除 人	製團 三 綴 印 扇 味 物 刷 製 線	車 類 製 造	業 員 夫 記 利
三〇	一三四四七四	一九	五	一〇八	二一五三	一	一二二四二	二	三〇

商

業

七六二

其他食品商

二二九

米魚野白煙醬菓酒砂  
 草油子 糖  
 穀 菜米 小  
 小小小 販  
 商商商商壳壳壳壳

一二 一一 五一  
 六七四九八七五八六

旅館飲食店

一一一

下旅飲料  
 宿人食理  
 屋宿店店

二三三二  
 八五八〇

化学的製産品業種絵具  
 等ノ商業

一六

絵壳肥火  
 具薬料薬  
 商商商商

一  
 一三一

陶磁及硝子商

一九

陶洋硝  
 磁  
 灯子管  
 器  
 商商商商

九四六

金屬商

一二

烟医金  
 療物  
 器販  
 商商壳

二一九

材木商

六

材  
 木  
 商

六

織物ニ於ケル商業

三二

綿麻唐吳太  
 苧糸服物  
 商商商商商

三二五

仲買代理人(手数料ヲ  
 受クル)輸出商

四六

会仲問  
 社買  
 員業屋

二一  
 一五七四



奢侈产品及技术科学文学  
ニ係ル諸品ノ商業

燃  
料  
品

建  
築  
材  
料  
ノ  
商  
業

家  
具  
商

衣  
類  
及  
裝  
飾  
品  
商

五  
二

二  
七

一

八

六  
九

学カ 校 用 品 小 商	塗紙書古時 ミ 校 用 品 小 商	聞社 計 告 注 文 商	薪石油 炭油 商	竹 販 売 商	建鍋鑄 具釜物 商	足小古下 間 着駄履 物 商	賄牛食蒲茶乾餅漬小肉豆青 乳塩銚 物物物 粉 商
-----------------------------	-------------------------------------	-----------------------------	----------------	------------------	-----------------	----------------------------	--------------------------------------

六二五七三一八一  
八五四  
一  
二五四八五一  
三  
一  
一三三三一六一三六三一

	政務	公力	
--	----	----	--

	二六〇	六	
--	-----	---	--

法 律	宗 教	政 務	憲 兵 巡 査	陸 兵	不 確 定 ナ ル モ ノ	他 類 ノ 商 業	廢 物 ノ 商 業
三二	二七	二六〇	四	二	六六	二九	七
裁弁 判 所護 廷 丁士	尼僧神基宣 督 布教 教 侶職師師	官着公 吏守吏	巡 査	軍 人	商古雜仲 店物貨 員商商仕	青種衡植罐印質簪小銃 紙 鳥鈎 紙 鳥鈎 木 誌 木 誌 販 販 販 販 販 販	反 古 商 員 者
一二 一八 二四 二二	二〇 一四 五三 二	四	二	一四 一六 〇	一 二 二 一 二 七 一 二 一	七 六 四 九	

合	雑	独				自
計	類	立				由
		ノ				業
		者				
二、四八五	六一	二四九				一八六
業務詳ナラザルモノ	家内ノ勤務	単ニ収入ニ依リテ生活スル人	科学的の文学技術	教	医	
				育	薬	
二、四八五	四七	二四九	二九	五七	四二	
仲席	下遊酌給具小	無金荷	盆著芸測画遊売	教学教裁囲挿学	薬看鍼按灸医	公代
産	芸場監護	車貨賃	裁量芸	校育縫花校 管会碁基 理事教指書	劑護灸	証書
業業	男人婦仕監使	職業賃	業述妓業工稼	員者員授師南記	師婦術摩医師	人業
二、四八五	一一三	二四三	一六六	四七	二八七	一六
	一一二	三三	一六〇	一三	五	二
	一一二	三三	一六〇	一三	五	二
	一一二	三三	一六〇	一三	五	二
	一一二	三三	一六〇	一三	五	二
	一一二	三三	一六〇	一三	五	二

実地練習ハ其主力ヲ教育ノ程度如何ヲ見ルニ注キタルタメ職業ノ如キハ単ニ一世帯中ニテ主ナルモノトシテ調査シタルニ過キスシテ各人職業ヲ悉ク調査シタルモノニ非ス故ニ前表ニ依テ大分町民力果シテ如何ナル職業ニ従事スルモノ多ク或ハ少キ等直ニ判定スルヲ得スト雖モ次表ト相對照セハ大体ヲ知ルニ足ランカ前表中第三類ハ小票ニ記載シタル儘ノ職業名ナリト雖モ異名同職ノモノ等ハ間々之ヲ統一セルモノナキニアラス例令ハ学校長トアルヲ教員ニ郵便遞送人トアルヲ郵便脚夫ニ合セシカ如キノ類ナリ

前表中第一類第二類ハ「ベルチヨン」氏ノ国勢調査ニ用フル職業ノ區別法ニ基キ類別セシモノナリ

大分町ハ二千四百九十世帯ナルモ内高等女学校一岩田裁縫学校一私立中学挿芳園一監獄一産婆養成所一ノ五世帯ハ職業ヲ有スルモノニアラサレハ之ヲ除キタリ

◎ 大分町職業調 (二)

大分類業名	員数	百分比	中分類業名	員数	百分比	小分類業名	員数	中分類各業ニ対スル百分比
原料ノ生産	一八四	七・四	農 業	一八三	七・四	農 業	一七九	九七・八
製 造	六五六二六・四	〇・〇	採 礦	一	〇・〇	小動物ノ飼養 淡水魚及獵業	二	一一・一
			織 物			養 物 採 掘	一	一〇〇・〇
			織 物			織 物	一	一〇〇・〇
			皮 革			皮 革	一	一〇〇・〇
			木 業			木 業	一	一〇〇・〇
			冶 金			冶 金	一	一〇〇・〇
			陶 磁			陶 磁	一	一〇〇・〇
			化学的又ハ化学的類似			化学的又ハ化学的類似	一	一〇〇・〇
			工業			工業	一	一〇〇・〇
			食料ニ係ル工業			食料ニ係ル工業	一	一〇〇・〇
			衣服及裝飾ニ関スル工業			衣服及裝飾ニ関スル工業	一	一〇〇・〇
			家具ニ係ル工業			家具ニ係ル工業	一	一〇〇・〇

原料ノ形テ変  
シ使用ノ途ニ  
向クル業

一、五三九六一・九

政務	公力	商業	運送	
二六〇一〇・五	六〇・二	七六二三〇・七	一二一	
政憲陸	兵巡	不他廢ニ多燃建家衣其旅等陶金材織仲保郵道海暖其廢ニ多交建	便電信電話	味他物ニ関スル工業
務查兵	ノ業業	確類ノノノ業業	路橋梁ノ運送	物ニ関スル工業
二六〇四二	六二五二	六二五二	二九三五	〇一三一
一〇〇・七三	六三〇・八	二一〇・八	一七四〇	一〇八・三六

公務及自由業	七〇二二八・二	自由業	一八六	七・五	宗 法 醫 教 科 學 文 學 技 術 育 業 律 教	二 七 一 一 四 ・ 五 ・ 七 ・ 六 ・ 七 ・ 五
雜類	六一	獨立ノ者	二四九一〇・〇	業 家 人 單 二 收 入 ニ 依 リ 生 活 ス	二 四 九	一 〇 〇 ・ 〇
合 計	二、四八五二〇〇・〇	雜類	六一	業 務 詳 ナ ラ サ ル 者	二、四八五	二 二 ・ 九

大分町ハ市街地ナルヲ以テ商業ニ従事スル者多ク百分ノ三十・七即チ大分町全体ノ約三分ノ一ハ之ニ依テ生計ヲ為ス次ニ多キハ「製造業」ニシテ百分ノ二十六・四ヲ現ハス又当町ハ県庁、郡役所、裁判所、監獄署、警察署、稅務署、其他諸官衙ノ所在地ナレハ比較的「政務」ニ従事スル官公吏ノ數多ク百分ノ十・五即チ大分町全体ノ十分ノ一以上ヲ占ム「運送」ニ従事スル者百分四・九ノ如ク少數ナルハ蓋シ陸ニ鐵道ノ便無ク海ニ港灣ノ利無キカ為ナラン「獨立ノ者」即チ單ニ收入ニ依リテ生活スル者（無職業即チ貸家小金貸等ヲ以テ生活スル者）比較的の多ク百分ノ十ヲ占ムルカ如キハ大ニ注意ヲ要スヘキ現象ナルヘシ

大略右ノ如シト雖モ尙小分類ニ區別シテ觀察スルトキハ農業中「農作」最多ニシテ百分ノ九十七・八ヲ占ム製造業中ニテハ「衣服及裝飾ニ關スル業」最多ニシテ百分ノ二十二・八ヲ占ム想フニ大分町ハ一縣ノ首都ニシテ商売汎ク需用ノ多キ結果ナラン次ハ「建築的工業」ニシテ百分ノ十八・六ヲ占ム次ハ「曖昧ナル者」即チ日傭稼ノ如キ日々ノ賃錢ヲ以テ渡世スル者百分ノ十六・五ヲ占ム斯ノ如キ者ノ多キハ憂慮スヘキ現象ナリトス運送業ハ「道路橋梁ノ運送」最も多ク百分ノ七十八・九ヲ占ム「海運業」ノ百分ノ四・一ノ如ク少數ナルハ前ニモ述フルカ如ク港灣ノ便利無キニ依ルナルヘシ商業中ニテ最多ナルハ「其他食品商」ニシテ百分ノ二十八・七ヲ占メ次ハ「旅館飲食店」ニシテ百分ノ十五・九ヲ占ム兩者何レモ飲食ニ係ル商業

ニシテ之ヲ合ストキハ百分ノ四十四・二トナル之レ時勢ノ然ラシムル所ナラン次ハ「衣類及裝飾品商」ニシテ百分ノ九・一ヲ占ム其理由ハ製造業中ニ述フル所ニ同シ自由業中ニテハ「教育」最多ニシテ百分ノ三十・七ヲ占ム蓋シ、高等女学校、尋常小学校、高等小学校、幼稚園、撰芳園、岩田裁縫学校及英語学校等多數ノ学校設置サレシカ為メナルヘシ（中学校、師範学校ノ兩校校舍ハ大分町ニ無キモ職員ハ大抵大分町ニ住居ス）次ハ「医薬」ニシテ百分ノ二十二・六ヲ占ム之レ又県立病院ヲ初メ私立病院、医師、産婆、按摩ノ數多キニ因ルモノナラン

大分県地方史料叢書(七)

「縣治概略」(I)  
「縣治概略」(II)

大分県成立以来の布告達を集成した  
草案創期を知る基本史料

(会員各二五〇〇円、会員外各三〇〇〇円)

発行者 大分県地方史研究会

大分県地方史料叢書(七)

縣治概略 III

大分県成立期の布告・達を集成した  
地方史研究者必備の書。  
本巻は明治八年分を収録する。

(会員一五〇〇円、会員外三〇〇〇円)

発行者 大分県地方史研究会